

第5回こころんピック注意事項

本大会は、平成30年度（公財）日本障がい者スポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則集」および（公財）日本バレーボール協会6人制ルールを適用する。

1. 施設と用具

- (1) コートの広さ：18m×9m
- (2) ネットの高さ：2m24cm
- (3) 試合球

日本ソフトバレーボール連盟公認球ソフトボール球・糸巻きタイプ（モルテン制円周78±1cm、重量210±10g）（S3Y1500-WX）とし、主催者が用意する。

2. チーム構成

- (1) チーム構成は、監督1名、コーチ1名マネージャー1名及び12名以内とする。
（2事業所以上の合同チームもでも可）
- (2) 男女混合とする。また、試合中は少なくとも1名以上の女性プレーヤーが出場していなければならない。ゲーム中（大会中）の負傷等により女性選手が出場できなくなった場合は、その時点でゲームを終了し、女性選手が出場できなくなったチームを不戦敗とする。
選手登録は男女混合。競技選手は6名
試合中は常時女性が1名以上参加する。
- (3) 出場選手は体育館シューズ、統一されたユニフォーム（ゼッケン可）を着用すること。

3. 競技方法

(1) 試合形式

- ラリーポイント方式
- 予選リーグは1セット25点。2セットを1ゲームとし、2試合行う。
- 1、得セット数 2、得失点（サッカー方式）で予選通過チームを決定。取られた失点数が総合で少ないチームが突破
- 決勝トーナメントは1セット25点で2セット先取。ジューズはなし
25点目を先に得点したほうの勝ちとする。
- 予選リーグにおいて、獲得セット数、失点数も同じ場合、代表者3名によるジャンケンで決めるものとする。

ルール確認

タイムアウトと選手交代についてチームには1セットにつき最大2回(1回30秒)のタイムアウトと6回の選手交代が認められ、要求は監督または、ゲームキャプテンが行うこと。

[例①]スターティングメンバーの競技者が試合途中で交代で一旦コートから離れた場合、1セットに1度だけ元のポジションに戻る事ができる。

[例②]試合中、不慮の事故やケガ等によって競技者が交代する場合は、必ずコート外の競技者と交代する事。競技に参加している競技者間のポジション変更やローテーションの移動等によって交代するとはできない。

なお、いかなる場合でも、女性選手1名以上が競技(試合)に参加しなければならない。

サービスの実行

- ① サーバーは、主審がサービス許可の吹笛後、8秒以内にボールを打たなければならない。
- ② サーバーは、エンド・ラインの延長線の内側でサーブを打たなければならない。
- ③ サービスはボールがトスされたか、手から離れた後、片方の手の平に置いたままのボールをもう一方の手で打つことはできない。
- ④ サーバーがボールをヒットするまでは、ローテーションに従って位置し、ボールが打たれた瞬間から自由に移動してプレーすることが許される。
なお、バックプレーヤージャンププレー等は、現行の規定通りとする。
- ⑤ サービスは直接アタック、もしくはブロックして相手にコートに返すことはできない。
- ⑥ 両手の平を上に向けてアンダーハンドパスは、規則上のドリブルやホールディングの反則とみなされる。

審判への申し入れ及びチームスタッフに関する規定

- ① 競技中の判定等に対する主審への申し入れや確認を行う場合は、そのチームのゲームキャプテンが行う事。その他のチーム関係者が行う事ができない。
- ② 監督は、チームベンチの記録席に最も近い位置に着席する。ただし、一時的にベンチを離れることは許される。
また、試合を妨害あるいは遅延しない限り、アタックラインの延長線からウォームアップエリアまでのベンチエリアの範囲内に於いて自由に動きながら選手に指示を与えることができる。
- ③ コーチ、マネージャーはチームベンチに着席するが、タイムアウト時を除き、試合に介入することはできない。
 - ・バックアタックの件:前衛に出て来てアタックするのはダメ。後衛からアタックするのはいい。
 - ・オーダー表は試合前に審判に渡す。

(2) 組合せ

●監督会議にて各チーム代表により抽選を行い組合せを決定する。

尚、監督会議に参加されていないチームは事務局が代行抽選を行う。

●離島チームは2日目からの参加とする。

●複数参加チームについては、同じブロックにならないようにする。

(3) 優勝チームについて

優勝チームは全国障害者スポーツ大会九州予選大会に参加する義務を負う。

前回優勝チームは1年間九州大会には出場できない。

4. 審判について

ゲーム補助を各チームから2人（ラインズマン、得点板）を出すこと。

5. その他

参加者の健康及び安全については、本人、付き添いの職員が十分配慮すること。

主催者側で障害保険に加入（対象：選手、役員など）

6. お問い合わせ・連絡先

公益社団法人沖縄県精神保健福祉社会連合会（担当：大城、廣田、比嘉）

〒901-1104 南風原町字宮平 206-1 TEL098-889-4011 FAX098-888-5655

E-mail: terushino@castle.ocn.ne.jp